

淺田榮次 種彦 英學者、キリスト教神學者、歌人。慶應元年四月二十  
八日周防國都濃郡徳山生れ、大正三年十一月九日歿（八五—九四）。  
號かへどの園主人、剛南、剛南子。明治十九年工部大學豫科、第一高  
等中學校理科を経て帝國大學理科大學數學科入學。卒業後アメリカ  
渡り、ノース・ウエスタン大學、コロンビア大學、シカゴ大學等に學  
ぶ。學位を得て歸朝後、青山學院教授、東京外國語學校教授等歴任。  
和歌の他、漢詩文も能くした。おた妻みの（舊姓瀧口、明治四年十月  
五日遠江國生れ、昭和二十年十一月二十一日歿）は香雲女史と號した  
歌人。

著書に『ロエスペラント日本語辭書』（黒坂勝美・安孫子貞治郎共編、  
明治二十九年十月—二十八年日本ロエスペラント協會）、『英和  
（大正三年十一月—二十九年文會堂書店）等。『淺田榮次追懷錄』（大正五  
年三月—二十八年淺田みゆ子編輯。復刻・平成八年一月—二十九年ハム彦序、  
東京外語會有志）には遺稿を含む。

